



春です。。。 さあ、いこう！（最高）

校長 渡邊 正博

うらかな 春の日差しに 桃の花 匂う 今日 晴れの 卒業証書を受け取った
 卒業生のお兄さん お姉さん ご卒業 おめでとうございます。（おめでとうございます。）

私が小学3年生だったころの卒業式、在校生の言葉(呼びかけ)の一節です。約50年も前のことですが、職業柄か、この季節になると頭の中でリフレインされます。そして、担任した子どもたちとの卒業式や学級解散式の一場面を思い出します。今は、楽しそうに運動場で遊んでいる在校生の姿を見ながら、兼山小学校を頼もしくリードしてきた卒業生の様子を浮かべています。(3/19執筆)

保護者の皆様、地域の皆様、3月26日をもちまして令和5年度の教育活動を終えることとなります。大きな事故・ケガもなく、無事1年を過ごすことができました。本校の教育活動に多大なるご支援・ご協力いただき、ありがとうございました。3月25日の卒業式には、地域の方が30名(3/19現在)お祝いに参加くださいます。「子どもも、孫もおかんけど、ええかね?」「いいんです!」先日は、在校生の保護者さんが「まだ、間に合いますか?」と、新1年生になるお子さんも一緒に申し込まれました。うれしいです。来年度も変わらぬ(もとい、)今年以上のご支援をお願いいたします。

春です。3月は別れ。4月は出会い。相反するような感情になりがちなこの季節。運動場から校舎・古城山を眺めると、同じようで違うように感じます。「ああ、私もここで過ごして1年経つんだな。」懐かしいような感覚です。子どもたちはどうでしょう。毎日を(忙しく、精一杯、のんびり…どんな形容詞がぴったりでしょうか)生活しています。「考えたこともない。」という答えが今は多いかもしれません。でも、いつか、ふと思い出すことがあるのでは。うらかな春の日差しを。桜の季節だけでなく、みんなで登った四季折々のふるさとの山を。一緒に過ごした学び舎を…

全校のみなさん、卒業・進級おめでとう。今年はどんな1年でしたか。私は、いつも校歌を引きますが、みなさんは「日に美しく 日にたくましく」のびている、と思っています。できなかったこと、

失敗したこともあるでしょう。でも、できた、うまくなった、好きになって楽しくなって笑顔になったことがたくさんあるでしょう。そう思えるまであきらめず努力したり、関わり続けたりできることが、あなたの笑顔の“もと”です。頑張っている自分に大きな拍手を!
 *春の感傷に浸りつつも、兼山小は「最新が最高。」充実した春休みを過ごして、新学期も「さあ、いこう！」



【12月ctkかにみた!「笑顔の子どもたち」より】